

サンエー・インターナショナル

秋にレディースインナー!

ホームウェアで新業態

サンエー・インターナショナルは今秋から、ホームウェア・インナーウェア主力のレディーストップ「ピアンチェリ・チュチュ」の出店を駅ビル・ファッションビル（Fビル）中心に開始する。出店から3年目で計15店、年間売上高40億円（小売価格）を目指す。

中心顧客対象は「ファッション性の高いランジェリーを求めるF1層（20～34歳）」。「オリジナル商品を主力に、買い付け品も揃え「多様化するライフスタイルチャージに対応して買い物する楽しさを演出」する。商品構成比はホームウェア60%、ランジェリーを主体としたインナーウェアと雑貨が各20%。自社サイトを中心にネットでも販売する。

同社はヤングレディースの「シル・バイ・シルスチュアート」などでインナー・ホームウェアを販売しているが、同分野に特化したショップを開発するのはこれが初めて。ファッション性

を強調したホーム・インナーウェアブランドがここ数年成長していることから、新規事業として取り組みを本格化する。併せて、成長販路に据える駅ビル・Fビル、ネット通販での売り上げをさらに拡大する。